

報道関係者 各位

令和 3 年 12 月 23 日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学次期学長決定のお知らせ

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

四国大学は、現学長の松重和美が令和 4 年 3 月 31 日に 3 年の任期を満了することに伴い、次期学長を選出するため、四国大学学長候補者選挙が令和 3 年 12 月 21 日（火）に行われ、本日開催の理事会において松重和美現学長の再任が決定したことをお知らせいたします。

■任期

令和 4 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

■松重和美氏の略歴

氏名 松重 和美（まつしげ かずみ）

出身 福岡県

年齢 74 歳（昭和 22 年 8 月 15 日生）

経歴 昭和 45 年 3 月 九州大学理学部物理学科卒業

47 年 3 月 九州大学大学院工学研究科修士課程応用物理学専攻修了

50 年 8 月 米国ケース・ウェスタン・リザーブ大学大学院工学研究科

Ph.D.課程高分子科学専攻修了

Ph.D.（ケース・ウェスタン・リザーブ大学）

56 年 3 月 工学博士（九州大学）

50 年 8 月 九州大学工学部助手

平成 2 年 5 月 九州大学工学部教授

5 年 4 月 京都大学工学部教授，電子工学科量子エレクトロニクス講座担任

8 年 4 月 京都大学大学院工学研究科電子物性工学専攻機能物性工学講座担任

16 年 4 月 京都大学副学長 平成 20 年 9 月まで

24 年 4 月 京都大学名誉教授 現在に至る

龍谷大学理工学部特別任用教授 平成 25 年 3 月まで

25 年 4 月 四国大学学長・四国大学短期大学部学長 現在に至る

< 本件に関する問合せ先 >

四国大学 総務・企画部 総務課

TEL:(088)665-9900（平日 9～17 時）

まつしげ かず み
松重 和美 MATSUSHIGE Kazumi

学長
全学共通教育センター長（併任）
E-mail : matsushige-k@shikoku-u.ac.jp



PROFILE 研究者略歴

- 生年月 1947年 8 月
- 学位 Ph. D.(CWRU/1975)
工学博士（九州大学/1986）
工学修士（九州大学/1972）
- 学歴 九州大学理学部物理学科卒業（1970. 3）
九州大学大学院工学研究科修士課程応用物理学専攻修了（1972. 3）
米国ケース・ウェスタン・リザーブ大学(CWRU)大学院工学研究科 Ph.D. 課程高分子科学専攻修了（1975. 8）
- 主な職歴 九州大学工学部助手（1975. 8）
九州大学工学部教授「応用理学教室応用物理学講座」担任（1990. 5）
京都大学工学部「電子工学科量子エレクトロニクス講座」担任（1993. 3）
京都大学副学長（2004. 4）
龍谷大学理工学部特別任用教授（2012. 4）
四国大学・四国大学短期大学部学長（2013. 4）
- 専門分野 応用物理学、電気電子工学
- 現在の研究 ナノテクノロジーや有機系エレクトロニクス分野での基盤研究とその応用に関して、特に、有機強誘電体系のメモリ素子や赤外線センサーや将来の分子メモリの開発、有機電界発光(EL)素子の機能向上に関する研究、更に、環境対応鉛フリーはんだや裸眼 3D 映像システムの開発、先端技術と伝統文化・芸術の融合を目指した京都風電気自動車 (Kyoto-Car) プロジェクトの推進等を行っている。
- 所属学会 応用物理学会、物理学会、電子通信情報学会、高分子学会、関西ベンチャー学会

DATA 主な業績

- 主な学会及び社会活動等
 - 1) 応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分科会幹事長や電子情報通信学会有機エレクトロニクス研究専門委員会委員長などを歴任
 - 2) 内閣府総合科学技術会議専門委員、同日本学術会議連携会員、文部科学省科学技術・学術審議会専門委員、経済産業省産業構造審議会臨時委員・京都府参与（環境担当）・次世代自動車普及推進協議会委員長・けいはんなエコシティ推進プラン検討委員会委員長、京都市産業科学技術振興計画策定委員会委員・企業立地促進事業審査会委員長・社会教育委員等
 - 3) 民間企業の社外取締役、特別顧問・研究顧問・コンサルタント等
 - 4) 九州大学応用力学研究所外部評価委員・最先端有機光エレクトロニクス研究センター研究戦略アドバイザー、日本産学フォーラム幹事、関西サイエンスフォーラム企画委員会委員、関西社会経済研究所企画運営委員会委員等
 - 5) 公益財団法人徳島県文化振興財評議員、文化立県とくしま推進会議委員等
- 主な受賞歴
 - 1) 社団法人高分子学会 高分子学会賞（1987. 5）
 - 2) 第 5 回産学官連携推進会議 産官学連携功労者表彰 日本経済団体連合会会長賞（2005. 6）
 - 3) 鉛フリーはんだ京都サミット2008特別貢献賞（2008. 5）
- 主な研究論文・著書等
 - 1) "The Mechanical Behaviour of Polystyrene under Pressure"(共著、1975. 5、J. Materials Science, Vol. 10, No. 5)
 - 2) "Temperature Effect on Ferroelectric Polarization Switching in Poly(vinylidene Fluoride)"(共著、1981. 5、Polymer J., Vol. 13, No. 5)
 - 3) "Nanoscale control and detection of electric dipoles in organic molecules"(共著、1998. 9、Nanotechnology, 9, pp. 208–211)
 - 4) "Investigations of Local Electrical Characteristics of a Pentacene Thin Film by Point-Contact Current Imaging Atomic Force Microscopy"(共著、2012. 8、Jpn. J. Appl. Phys., 51, 08KB05)
 - 5) 分子エレクトロニクスの基盤技術と将来展望(共著、2009. 1、CMC 出版)